

情報公開文書

西暦 2023年 10月 21日作成

Ver. 1

静的アルゴリズムと動的アルゴリズムを用いた重症患者のインスリン持続静注プロトコルの比較
-後ろ向き観察研究-

1. 研究の目的と意義

当院集中治療室では重症患者さんの血糖値の調整をより詳細で安全性能高いものにするために常にインスリンの投与プロトコルを改変し使用しています。過去の情報を振り返りプロトコルを改変した前と後で実際にどのように患者さんの治療が変化したかを調査し、安全性を評価します。

2. 対象となる患者さんと研究方法

2022年8月から2023年1月の期間と2023年2月から7月の期間に、当院の集中治療室（以下GICU）に48時間以上入室した患者さんを対象としています。カルテの記載情報から実際に血糖値を調整するためのプロトコルが使用されインスリンが投与された患者さんの血糖値の変化、インスリンの投与速度を調査し比較します。

3. 研究に用いる、試料・情報の利用目的及び利用方法

カルテより、年齢、性別、病名、重症度、入室した診療科名、GICU入室日、インスリン投与開始から24時間後までのインスリン投与速度、血糖値、血糖測定頻度、低血糖イベントなどの情報を利用します。

4. 研究期間

臨床研究倫理審査承認後から2024年3月末日

5. 利用する者の範囲

東京都済生会中央病院・集中治療科医師 齋藤慎二郎

6. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

東京都済生会中央病院・集中治療科医師 齋藤慎二郎

7. 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止する旨

利用する情報からは、お名前、ご住所など、患者さんを直接同定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の8.にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

8. 個人データに関する問い合わせ方法

東京都済生会中央病院・集中治療科

東京都港区三田 1-4-17 電話 03-3451-8211(内線 5500)

受付時間：平日 9:00~17:00、土曜 9:00~12:30 担当 齋藤慎二郎